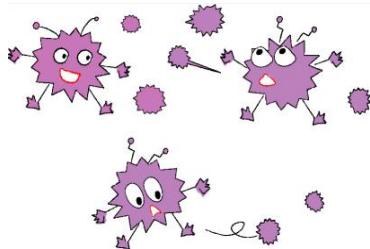


ドイツの生活ガイド

ドイツでアパート生活をする際に必要な情報です。日本とは違う点も多く、守らないと余計なトラブル、費用、家賃アップにつながることもありますのでご注意ください。WG(シェアアパート)の場合、新しく入ってくる方に各アパートでのルール等の説明をお願いいたします。

お預かりする敷金は保証金の役割となります。引越してお部屋を出られる時は、入居した時の状態復帰でご退室をお願いいたします。家具の破損や壁の汚れ等がある場合は、修理・補修をお願いするか、その修理代金を敷金から差し引かせていただくことになります。

アパート内は禁煙ですが、もしタバコを吸うと壁がすぐに黄色く変色します。廊下、キッチン、浴室の共同部分のお掃除は、1週間に一度、交代で行ってください。頻繁に掃除をしていれば、きれいさは保たれますが、長く掃除を怠ると汚れもひどくなって落ちにくくなります。キッチンや浴室などの共同スペースの交代での掃除の怠りによる汚れなども敷金での精算の対象になりますので、アパートのご利用は丁寧かつ清潔的をお願いいたします。



ドイツの建物は密封性が高く通気が悪いので、特に冬の間は寝ている間に湿度がかなり上がります。毎朝窓を全開にして1時間ほどは通気を行ってください。すぐにカビが発生し、ひどくなると、費用のかかる壁紙の交換が必要になってしまいます。浴室は特にご注意ください、ドアは普段なるべく開けておいてください。

1. アパートでの生活一般

ドイツでは、建物の中では基本的に静かにすごします。(例えば夕食時のレストランなどでも子供連れのドイツ人家族の姿を見ることが稀です。)ドイツ特有の暗黙の了解・習慣がいくつもあります。まずは静かにするその時間帯ですが、朝は6時、7時などかなり早い時間からある程度の騒音は許されますが、夜は基本的には22時以降は静かにします。

静かかうるさいかの騒音のレベルは、例えば掃除機とかシャワー、電動ドリルの音のレベルはうるさい方に分類されます。平日の早朝に掃除機をかけたりシャワーを浴びるのはOKですが、22時以降は控えるようにします。

但しこれもケースバイケースで、もしお隣さんが寛大な方であったり、その時間帯にいない方、あるいは耳の遠いお年寄りであるなどと運にも左右されますので、必要に迫られた時はまず一度試してみるという方法があります。

お隣や階下、時によっては上のアパートが耳のいい元気なお年寄りでしかも神経質な人の場合、うるさいと思われた時は壁から”コツコツ”と何かで壁をたたく音がする時がありますが、これは”うるさいですよ!”のサインなので気をつけましょう。ほうきなどの棒状のものでつついているのです。



特に日曜日は静かにしましょう。宗教の関係から日曜日は休息の日です。電動ドリルの使用などはほぼ不可能です。運が悪ければ洗濯機を回したり掃除機をかけるだけでも注意を受けます。洗車場や商店も閉まっています。日曜日のモーター類の使用は基本的に諦めてください。でも注意して周りに耳を傾けていると掃除機や洗濯機を使っている音も時々聞こえます。やはりケースバイケースで、住む場所の状況、つまりお隣さんや階下の人次第となります。台所ですが、ドイツ人は日本人のように

ドイツの生活ガイド

あまり料理をしません。ドイツ人家庭では、日本人のように揚げ物や炒め物をほとんどしないため、台所がピッカピカです。よって日本人が長く住んで使った(ドイツ人にしてみると酷く汚れた)台所を見て驚いてしまうドイツ人の大家さんもいます。これは頻繁に掃除をするか、引越して出て行く時に徹底的にきれいにするしかありません。

お風呂に関してですが、日本とは違って水・お湯が使えるのは浴槽の中だけです。浴槽の外は防水となっていないので、日本の浴槽のつもりで浴槽の外に水・お湯を出してしまうと下の階の天井などに染み出てきてしまいますので気をつけてください。ヨーロッパのホテルでは、浴室に



その内容の注意書が日本語で書かれているところが多いので、どうやら日本人によるそのトラブルが多いようです。特に浴槽にはカビが発生しやすいです。ドイツ人は日本人のように頻繁に入浴せずにシャワーで済ませますので、毎日お風呂に入っていると天井などによくカビが出てきます。これはドイツの浴室は密閉性が高いためと、防水加工された塗装が施されていないためですが、防水加工の施されたペイントは禁止されています。

カビを見つけた場合は、スーパーなどで売っている Biff Schimmel-Entferner というカビ取りスプレーが大変よく効き、スプレーをかけて 10 分ほどでカビが消えてしまいますのでお試しください。但し塩素が入っていて強いようですので、口、鼻、目に入らないように注意が必要です。もし入ってしまったらすぐにお医者さんに行きましょう。

洗濯物は外には干さないで下さい。洗濯物を外に干すと直ぐに管理人やお隣から注意を受けます。乾燥機を使って乾かすか、室内で折りたたみ式等の物干し台を使って干します。大きなスーパーなどで折りたたみ式の便利なタイプが売っています。ベランダは(少なくとも)外から見える部分はきれいにしておいて下さい。そうでないとやはり管理人やお隣から注意を受けます。



アパートに住んでいる間にあちこちと修理の必要が出てきます。アパートの修理代は基本的には店子さんが入った時に既にあったもので取り外しが簡単でないもの、配管、流し、便器などの消耗品は大家さん負担、そうでない電球などのものは店子さんですが、それ以外にも下記を目安にしてください。

大家側：水道の蛇口関係(但しパッキンは除く)、お風呂の浴槽、トイレの便器、窓やドア関係、暖房器具、壁の中に隠れている配管等(下水管の流しの排水溝から建物中央の太い 10cm の下水管までの間は店子さん)。これらのものでも店子さんが何らかの手違いで壊してしまった場合は除きます。

店子側：照明器具一切(家具無の場合)、照明器具の電球類(家具付)、下水の詰まり処理。

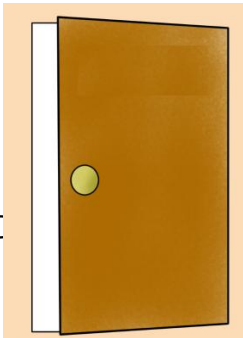
WG(シェアアパート)の場合、各自のお部屋ではプライバシーを保っていただけますが、キッチン、洗面所、廊下等の共有スペースは、例えばホテルの廊下などのようにアパート内でも公のスペースとして、それに相応しい使い方をお願いいたします。

共有スペースでは、キッチンや浴室にあるボイラーの修理、キッチンや洗面所、WC の詰まり等の急を要する修理が必要とされる時があります。そのような場合、管理側からの連絡が間に合わずに大家・管理人・修理業者が共有スペースにアクセスすることもありますので、共有スペースでの相応しくない格好等はお控え下さい。

ドイツの生活ガイド

WG(シェアアパート)で知人・友人等の訪問を受ける場合は、他の部屋の方々の迷惑にならないように、一般常識の範囲内でのみお願いいたします。

光熱費や暖房費は全て家賃に含まれていますが、ドイツの暖房費はとても高額で、お部屋にいない場合も暖房を一杯に作動させたり、共有スペースを必要以上に暖かくし続けるなどするとかなりの費用がかかってしまいます。家賃の金額はそれらの光熱費の毎年の平均で算出されていますが、平均以上に高い費用がかかってしまう場合には、追加請求や家賃の値上げにつながってしまいますので、無駄な光熱や暖房にはくれぐれもご注意ください。



2. ドアの自動ロック

ドイツのアパートのドアは普通、自動ロックになっていますので、カギを家の中に忘れて外に出てドアを閉めてしまうと、中に入れなくなってしまいます。そのような時は緊急に鍵屋さんと呼ぶことになりますが、平日の日中でもその費用は100€近く、夜間や週末はさらにもっと費用がかかります。呼び鍵を管理人さんに預けておけば安心ですが、それでもロックアウトの際には管理人さんのお仕事が発生してしまいますので、鍵は常に身体から離さないようにご注意ください。

3. 洗濯(機)

ドイツの洗濯機は、前面に洗濯物を入れたり取り出したりする丸い窓がある、時計回りに横回りするタイプです。洗剤を入れるところも前面上部にあり、左側か右側にある引き出しタイプです。"I" と "II" という記号が洗剤を入れるところの底についていることが多く、IIは本洗いの洗剤を入れるところ、Iは予備洗いをするための洗剤を入れるところを表しています。



ドイツの水道水は硬水が多いので、ソフターを使用しないと洗濯物がゴワゴワになってしまうため、ソフターがお勧めです。洗濯機の下の方にはフィルターが付いていますが、ここを1~数ヶ月に一度掃除しないと、洗濯機が途中で止まってしまうことがあります。右の写真はソフター各種



洗濯機の下の方、右側あるいは左側に小さな扉のようなものがあり(10cm程の高さで下部全面がカバーで覆われているタイプもあります)、そこを開けると時計回りの反対方向にまわすと出てく

ドイツの生活ガイド

るフィルターが入っています。そこが詰まると洗濯機が途中で止まってしまいますので、1～数ヶ月に一度は掃除をしてください。

洗濯機のカルキを落とすためには左の写真のようなカルキ取り専用洗剤がどこのスーパーでも売られていますが、普段の洗濯に使う洗剤に、カルキ取り成分が最初から含まれているものもあります。“gegen Kalk” や、“Kalkschutz” という単語が含まれているものがそれらの洗剤です。

4. ゴミに関して

多くのドイツのアパートでは、地下に数種類のゴミ箱が置いてあり、そのゴミ箱に各ゴミを捨てます。一部のアパートでは地下の代わりに地上の出入り口付近にゴミ箱が置いてあります。ゴミの分別がきちんとできないと、管理の仕事が増えて家賃アップの原因になってしまいます。

ゴミ箱の種類:

黄色のゴミ箱 = プラスチック容器、梱包材、金属容器など。

青色のゴミ箱 = 紙のゴミ

茶色のゴミ箱 = 植物などの有機物

黒色のゴミ箱 = 生ゴミ、その他のゴミ



その他のゴミ:

電池 = スーパーや家電店のレジ周りに置いてある専用ゴミ箱

飲料水のビン = 街角に置いてある専用コンテナ
(透明、茶色、緑色に分かれています)

古着・古靴 = 同上

粗大ゴミ = 月に1度の回収で、町(指定業者)に

自分の部屋やキッチン等にためてからまとめて出すのではなく、こまめに出して下さい。

青いゴミ箱

新聞、雑誌類のゴミ専用です。

ダンボールや、かさばる紙製品は、100m先の市の専用ゴミコンテナに捨ててください。

黄色いゴミ箱

プラスチックや金属の再生ゴミ専用です。水ですすいできれいにしてから入れます。

黒いゴミ箱

生ゴミ、その他のゴミ専用です。

空き瓶は、100m先の市の専用ゴミコンテナ。

ゴミの分別は、プラスチックケースや金属など、黄色いゴミ箱に入れるものはなるべくきちんと分けて下さい。黄色いゴミ箱は無料で、他のゴミ箱が有料なので、**黄色いゴミ箱に入れるべきゴミを他のゴミ箱に入れると、ゴミ箱の入れ替えなどが必要になってしまい、家賃の値上げにつながってしまう可能性があります。詳しくは、最後のページをご参考下さい。**



古着と古靴

古くなった衣服と靴には専用のコンテナ(写真左)が町のあちこちに設置されています。普通空瓶、紙のごみ専用のコンテナとは別の場所に設置されています。着なくなった古着やはかなくなった古い靴はそのコンテナに入れてください。ここに入れられた古い衣服と靴は東欧の貧しい地域に寄付されます。古くなった衣服の場合は一度洗濯して、衣服と靴は別々にしてビニール袋などに入れてこのコンテナに入れてください。

ドイツの生活ガイド

5. 掃除に関して

WGの場合、キッチンや浴室の共同スペースは、交代による掃除となります。各個人のベランダや外側に面した窓枠の下側（ドイツ語では Fensterbank と呼ばれる）スペース、小さな鉢植えの花などを置くような部分の定期的なお掃除も必要です。

定期的に掃除をしないと、頑固な汚れとなって落ちにくくなってしまい、アパートを引っ越して出る時の(店子さん持ちの) レノビールングのコストアップとなってしまいますので、ここも定期的な掃除がお勧めです。

アパートにベランダがある場合、ベランダには雨水が流れ出て行く小さな下水口があります。その下水口を頻繁に掃除しないと枯葉やゴミなどがたまり、詰まってしまうことがあります。

もし下水口が詰まると、雨の時にベランダに雨水がたまったままの状態が続き、その水がベランダの床に染み込んでしまい、下のアパートの天井等にシミが出てしまうことがあります。その場合、多額の有償修理費用がかかってしまいます。

週に一度は下水口が詰まっていないかをご確認いただき、詰まっている時はお掃除をお願いいたします。



6. 排水の詰まり

そのほとんどは下水管内でも流れにくい長い髪の毛が原因で、長髪の人が良く使う浴槽では排水溝が詰まることがしばしばあります。その際に、スーパーなどで売っている、詰まり物を溶かす化学薬品を使用すると、下水管が金属ではなく樹脂の場合には一緒に溶かしてしまいます。そうなりますと、タイルを壊して壁の中を開ける必要のある工事となってしまいますので、化学薬品は使用しないでください。



使用するのには、大きなスーパーかホームセンター(Bauhaus 等) で売られている左の写真のバキュームを使って詰まりを取り除いて下さい。

使い方は、わざと水を少しためてバキュームを排水口に当て、棒をつかんで何度も上下させた勢いで詰まり物を取り除きます。詰まり物は上に戻って出てくることも、下に流れ去ることもあります。

その際に、水を出しっぱなしにして忘れていた時に水があふれ出ることを防ぐために設けられた浴槽や洗面器の上

の方にある予備の排水口も掌やサララップ、ビニールで塞いでおくことです。

予防としては、これもやはりスーパーなどで売っていますが、写真のような網を排水溝に置き、シャワーの度に髪の毛を取り除く方法があります。



ドイツの生活ガイド

7. ドイツの窓の正しい使い方

高い密封性を保っているドイツの重厚な二重窓には、閉める(下の画像中央)、横に全開する(下の画像右側奥)、上の部分だけ少し開ける(下の画像左側手前)、の3つの機能があります。重厚であるがゆえに、この3つの機能を上手く使うには、その仕組みを理解していないと上手く動かないことがある上に、運が悪ければ故障の原因となってしまいます。

特に上の部分を少し開ける機能を使う時は注意が必要です。横に全開する時は、窓の取っ手が付いている部分の一番下の方のロックが解除されます。

窓の上の部分を少し開ける際にはまず一度窓を閉めますが、その際にその一番下の部分がきちんとロックされていないと、ミケ所がロックされていない中途半端でブラブラな開き方になってしまいます。



上の部分を少し開ける機能を上手く使う方法は、窓を閉める時に一番下の部分がきちっとロックされるように、ドアノブの部分で両方の手で強く押すか、ドアノブを回す手と反対の方の手で窓の下の方を強く押してきちっとロックします。

劣化で動きが鈍い窓を放っておくと大きな修理が必要になってしまうこともありますので、調子が悪い場合は早目に大家さんに伝えて下さい。

ドアの鍵が開かない、閉まらないということが時々あると思います。そういう時は、ドアの取っ手の直ぐ上など、鍵の近くをドアが開く方向と逆に強く押して試してみてください。

引いて開くドアなら強く押す、押して開くドアなら取っ手を持ってドアを強く引きます。そうすると鍵が回るようになります。

問題が出るドアは、白いドアなどのペンキを塗るタイプなどです。ドアとドア枠にペンキが塗られるので、その部分が厚くなり、今まできちっと閉まっていたものが、ペンキで肉厚になってきちっと閉まらなくなるのです。

そこで強く引いたり押ししたりが必要になります。肉厚が過ぎると、ノミなどでその部分を削ったりすることが必要になります。

ドイツの生活ガイド

8. 暖房

暖房がきかない場合の理由はいくつかありますが、簡単に直せる方法が二つあります。一つ目は、暖房器具の中にたまってしまった空気を逃がしてやる方法です。暖房器具の中に空気がたまってしまると中の熱水が循環しにくくなって暖房機の温度が低くなってしまいます。写真のように、暖房機の端っこにネジ穴が見えますので、専用ネジ(*) を使ってエアーを抜きます。



左に回すと、エアーと共に熱水が出てきますので、エアーが出ないで熱水だけ出るようになったら終了です。バケツか雑巾などを用意してください。ほんの数秒で終わります。

* 暖房器具エアー抜き専用ネジ = Entlüftungsschlüssel

(もしアパート内で見つからない場合はお知らせ下さい)

この時の注意事項ですが、この熱水は地下室などに置いてあるセントラルヒーティングのボイラーで温められますが、このお水が不足しても暖房能力が下がってしまいます。例えば水抜き作業で水を抜き過ぎてしまうと水分量が不足してしまいます。この水分量チェックは普通、ボイラーがセントラルヒーティングで地下にある場合は管理人さんや大家さんが定期的に行なってくれます。アパート内にボイラーがある場合は、自分で行います。方法は、管理人さんや大家さんと確認して下さい。

キッチンや浴室、地下に設置してある大きなボイラーは、そのアパート中の暖房と温水を供給していることが多いのですが、一定の期間でシステムの中のお水が不足してくることがあるので給水が必要です。



ボイラーは、各部屋の暖房器具(各部屋に設置されている暖房機器)と結ばれていて、ボイラー → 配管 → 暖房機器 → 配管 → ボイラー とつながっていますが、それらはボイラーで温められた温水で常に満たされるようになっています(各部屋の暖房で調節できます)。



普通はそのボイラーのどこかに(フタを開けると見える場合が多いです)、左の画像のようなメーターが見つかります。そのメーターは、ボイラーを含む暖房装置全体の水の量(水圧)を示しています。

この画像の場合、一番下の部分がグリーン色になっていますが、このグリーン色の範囲に針がある場合は OK ですが、このように針がグリーン色のレベル

をはみ出て右に行き過ぎている場合は水圧が低い(水が少ない) こととなります。

その場合は水を補給する必要があります。水が少ないと(水圧が低いと)、理想的な温かさが得られないことがあります。各ボイラーの下側の方は、この画像のようになっていて、それらのどこかにホースをつないで水を補給するためのつなぎ場所があります。



ドイツの生活ガイド



前のページの最後の画像の場合、赤い矢印の先がそうですが、キャップが付いているのでまずはそれを回して外します。

水道の蛇口とボイラーの下側の部分をつなげる以外にも、水道の蛇口と暖房機器を直接ホースでつなぐ場合の二通りの方法があります。

暖房がきかない場合の理由はいくつかあり、簡単に直せる方法の二つ目は、長い間メモリをゼロにしておくと、暖かくなるまでかなりの時間がかかることがあります。このタイプの場合、冬の間長く留守をする時でも2(夜間暖房)のメモリに合わせておきます。



1～5までの数字が書かれたメモリのタイプが多く、1が弱、5が強です。アパート内のどの部屋の暖房も冷たい場合はボイラー自体、あるいはボイラーからアパートまでの間に問題があることになります。

もしある特定の部屋の暖房だけ暖かくなならない時によく起こっているのが、赤丸印のところの内部にある弁がこびりついてしまっていることです。毎冬前に起こり得ます。弁は内部にあるので外からは見えませんが、その場合はトンカチなどの先が硬くてちょっと重みのあるものでその部分を軽く数回たたくと弁のつまりが取れて解消されます。

尚、光熱費は家賃の中に含まれていますが、無駄な水の出しっぱなしや照明や暖房の付けっぱなしなどないように、それらのご利用は常識の範囲内にてお願いいたします。

以前実際にあったケースですが、あるアパートのひと冬の暖房費に€900以上の追加費用がかかってしまいました。そのアパートでは、廊下などの共有スペースの暖房を常に最大に入れっぱなしで常時常夏のような室温になっていました。

暖房費を含む光熱費は普段の皆さんの一般生活での平均値で計算されていますので、このような非常識な場合は追加費用をお住まいの皆さんで割ってご負担いただかざるを得ませんのでご注意ください。お願いします。



左の写真のように暖房ユニットの前にカーテンがかぶっている場合、温かさがほとんどカーテンの裏側に行ってしまう、部屋を温かくできないので、右側の写真のようにカーテンをまくり上げてください。



ドイツの生活ガイド

9. 冷凍庫の氷



冷凍庫のドアの開け閉めにより、冷凍庫のドア周りに氷が発生して大きくなってしまいます。それを何年か放っておくと、写真のように氷がこびり付き、最後にはドアもきちんと閉まらなくなってしまいます。

そういう時は、ドライヤーの熱風で溶かし取ります。まずは冷凍庫の中身をなるべく減らします。最後に残ったものは、少しの間冷蔵庫に移ってもらいます。

冷凍庫のコンセントを抜きます。氷が溶けて水になって出て来そうなところに雑巾やタオルを置きます。そして氷にドライヤーの熱い熱風を吹きかけます。

氷はあっという間に溶け始めます。でもその方が効率が良いからといっても、熱風は念のために近ずけ過ぎない方がいいと思います。

安全のためにその場において手でドライヤーを持ち、近過ぎず、遠過ぎずに熱風を当ててください。比較的短時間で解けます。

それだけはしない方が良くという方法は、何か尖ったものでガツガツと氷を削る方法です。冷媒が入っているパイプを突いてしまうと、その冷凍庫は二度と使えなくなってしまいます。

10. 郵便物

シェアアパートの場合、郵便物の宛先は、Stephanien 19 の Suzuki アパートにお住まいの山田太郎さんでは次のようになります。

c/o Suzuki
Herrn Taro YAMADA
Stephanienstr. 19
40211 Duesseldorf
Germany

c/o は日本の「何々様方」を表しますので、Suzuki アパートの郵便受けに郵便物が届きます。

銀行に新しく口座を作った時、銀行カードとパスワードの手紙を銀行から送る時だけはこの c/o を受け付けてくれません。よりまして、新しく口座を作った時の 1 週間程度は例外的に個人名のシールを貼っても構いませんが、その後必ずはがして下さい。

銀行から届く口座の動き・残高連絡などのその他の郵便物は c/o で大丈夫です。個人名のシールは見た目も悪く、アパートによってはきつく禁止しているところもあります。長い間貼っておきますとはがしにくく汚くなりますので、銀行口座を開いた後の 1 週間程度を除き、貼らないようお願いいたします。



ゴミの正しい分別法



残り(家庭)ゴミ用容器

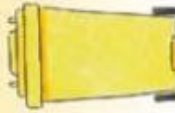


- 調理済み食物の残り
- 肉、骨
- 使用済掃除機紙パック
- 塵芥
- 汚れた紙
- 衛生用品
- 紙オムツ
- 生理用品
- タンポン
- 猫砂(鉱物性)
- タバコの吸殻
- バーベキュー用炭
- 改修工事用シート
- 剥がした壁紙
- ストッキング
- 電球
- ライター
- フェルトペン
- カセット

家庭ゴミ用容器に入れないゴミ:

- 有害物質を含む廃棄物
- 電子機器
- 建築廃材

黄色い容器/黄色いポリ袋



空の包装材(資源ゴミ)専用

プラスチック製容器包装

- プラスチックボトル:
- シャンプー、食器用洗剤等
- プラスチック製フィルム/バッグ: 菓子袋等
- プラスチックカップ:
- 乳製品等

金属製容器包装

- あき缶
- アルミニウム容器包装
- ガラス瓶の金属製フタ

飲料用紙製パック:

- 牛乳/ジュースのパック



黄色い容器に入れないゴミ:

- 紙とガラス
- 家庭ゴミ
- 玩具
- 紙オムツ

生ゴミ用容器



野菜のクズ
果物のクズ(柑橘類も含む)
卵の殻



- コーヒーかす/フィルター
- ティーバッグ
- 木の実の殻
- 花のクズ
- 庭の廃棄物
- 刈り芝
- 灌木・木の剪枝
- 枯れ葉



生ゴミ用容器に入れないゴミ:

- 調理済み食物の残り
- 肉、骨
- 液体
- 使用済掃除機紙パック、塵芥、灰
- タバコの吸殻
- 猫砂(鉱物性)
- 紙オムツ
- ビニール袋

ダンボール/古紙



- ダンボール箱、厚紙
- 紙の包装材
- 紙袋
- 新聞
- 雑誌
- カタログ
- ハンフレット
- 事務用紙
- 学用ノート
- ビニール袋丁していない本
- 封筒



古紙に属さないゴミ:

- 汚れた紙、コーティングされた紙
- 飲料/牛乳のパック
- 衛生紙
- 壁紙

無色透明・緑・茶の色別に分別したガラス



- 飲料/食用油/酢/ソース用ガラス瓶
- 瓶詰め/ジャム用ガラス瓶



注意:
青色ガラスは緑色ガラス用コンテナに入れてください。

ガラス用コンテナに入れないゴミ:

- 板ガラス(窓ガラス、鏡等)
- 陶器、磁器
- 不燃性(耐火)ガラス
- リサイクル用ガラス瓶